

研究主題

「生徒が本気で取り組み、力をつける授業づくり」～対話や議論を生む課題設定の研究を通して～

単元を貫く問い

アフリカの経済発展に向けて、どのような取り組みをすればよいか

見方・考え方を働かせている姿

・アフリカの人々の生活の変化や日本の共通点と差異に着目しながら課題を見出し、単元を貫く問いを設定し、課題追究していきこうとしている。  
・本単元の学習を見通しながら、SDGsの視点と関連付けて考察している。

・位置や分布、地域内及び他地域との相互依存関係に着目し、比較したり、関連付けたりして、自分なりに考察し表現している。

他者の意見を聞きながら、自分の行動の在り方を考察していく。

この単元と関連した領域の付いている力  
(小学校5年)  
・世界の主な国を取り上げ、地図帳や地球儀などで調べ、白地図などに書き表す。  
・国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活について調べる。  
・地形条件や気候条件から見て特色ある地域を取り上げ、自然条件に適応しながら生活している人々の工夫を調べる。  
(1年地理的分野「世界の諸地域 アジア州 ヨーロッパ州」)  
・世界の気候帯の分布について関心をもち、植生と気候帯の関連性について調べる。  
・熱帯地域の分布図から熱帯地域の広がりや特色を読み取り、気温と降水量のグラフからその特色をとらえる。

本単元の目標

学びに向かう力、人間性等  
世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそとで見られる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。

単元終了時の目指す生徒の姿  
アフリカの課題を①自然環境②歴史③農業④資源などに着目して、それらに関連付けて多面的・多角的に考察し、表現できる。  
アフリカの課題から、今後アフリカが発展するために必要なことをSDGsと関連させて思考することができる。

思考力・判断力・表現力等  
①から⑥までの世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。

知識及び技能  
・世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解する。  
・①から⑥までの世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解する。

【この単元の学習後につながる単元】

- 地理的分野 (2)世界の諸地域 (3)日本の諸地域
- 公民的分野 (6)国際社会に生きる私たち (7)私たちが未来の社会を築く

課題把握

(1時間)

〈アフリカにどのような国があり、経済の状態を理解する。〉

学習課題:アフリカはなぜ貧困なのか。

- ・いくつかのアフリカの国々の名称と位置を確認する。
- ・SDGsの項目を活用して、単元を貫いてアフリカの発展を考える見通しを持つ。
- ・資料からアフリカの国々の経済レベルを確かめる。(教科書のGNIの資料を参考にする)
- ・授業の後半に、アフリカが貧困である理由を予想して、次時につなげていく。

◆付きたい力  
・課題を主体的に追究する態度。

課題追究

(4時間)

〈アフリカにおける様々な課題を理解する。〉

学習課題:アフリカの歴史や自然環境からみえる課題はなんだろうか

- ・熱帯地域や乾燥帯地域が広がっていることを地図帳などを活用して理解する。
- ・砂漠化の問題に注目する。
- ・アフリカ州の歴史を把握し、過去と現在の他地域との結び付きを理解する。
- ・アフリカ州で多く起こる紛争の原因を理解する。

学習課題:アフリカの農業や資源からみえる課題はなんだろうか

- ・農業の特色や豊富な鉱山資源がアフリカ州の経済に与えている影響を理解する。
- ・カカオ農家を例にして、アフリカの農業の実情を知る。
- ・フェアトレードから、先進国の役割が世界中で問われていることを知る。
- ・資源には恵まれているものの、モノカルチャー経済からくる貧困に注目する。

学習課題:アフリカが発展するための仮説を決めて、根拠をまとめる。

- ・アフリカの課題をまとめる。
- ・アジアとヨーロッパで学習した内容から、発展に必要な項目を考える。
- ・アフリカの発展に必要なことを考え、個人で仮説を立てる。
- ・仮説を発表するために必要な根拠を集める。

◆付きたい力  
・課題を見つけ、見通しをもって、解決に向けて、多面的多角的に考察し、表現する力。  
・アフリカの地域的課題について理解する力。情報を収集・選択し、比較したり、関連付けたりする力。

課題解決

(3時間 2/3本時)

〈アフリカの国々が今後発展するかどうかについて、これまで学習してきたことを基に議論する。〉

学習課題: 共通仮説を完成させる。

- ・グループで活動を行う。
- ・共通点を見つける。
- ・課題と課題がつながっていることに気づく。
- ・他の人の発表内容を自分の発表内容と対比させて聞く。

学習課題: 2つの指標を参考にして、共通仮説を比べよう。

- ・疑問に感じたことや、良かったと思った点、こうすればもっといい点などを個人の振り返りにつなげる。
- ・アフリカの国々が他国の援助や協力が必要であり、日本に住んでいてもアフリカの発展に関与できることを学ぶ。

学習課題: 2つの指標を参考にして、共通仮説を比べよう。

- ・他のグループの考察と自分たちが考えた考察を比較しながら、最終的に自分の考えをまとめる。
- ・単元の振り返りを行い、全体で共有する。

◆付きたい力  
・根拠をもとにして、表現する力。  
・自分の学びを振り返り、新たな問いを見いだす力。

評価規準

【主】アフリカ州について、よりよい社会の実現を視野にそとで見られる課題を主体的に追究しようとする態度を養う。

【思】アフリカ州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。  
【知】必要な資料や情報の収集ができる。既習した内容を取り入れている。

【思】根拠を示して、相手に説明している。  
【主】自分の意見と相手の意見を比べて、自分の学びを振り返り、新たな問いを見いだす力。